

## 第 43 回 農村計画研究部会現地研修集会の開催

1. 主催 農業農村工学会農村計画研究部会  
協賛 農村計画学会

2. 日 程 令和 5 年 10 月 21 日（土）、22 日（日）

3. 場 所 熊本県南阿蘇村乙ヶ瀬地区

4. テーマ 地震災害からの復興

5. 趣 旨

農村計画研究部会においては、これまでも、新潟県中越地震（2004 年 10 月）、東日本大震災（2011 年 3 月）に際し、地域の人々や農業生産の現場が甚大な被災に対しどのように復旧、復興を進めてきたのか、主として現場の実践者から学び、現場知を共有する形で議論を重ねてきた。近年、気候変動がもたらす線状降水帯等の特異な気象条件により、たびたび災害に見舞われる状況等も生まれており、とりわけ、地形的な条件不利性を抱え、また人口減少、高齢化により被災後の復興に困難を抱える農村地域においては、防災はもちろんのこと、誰の身にも災害は起きるという前提で、もしもの場合に備えた計画や訓練が必要となっている。

2023 年度（第 72 回）農業農村工学会大会講演会の開催地である愛媛県においては、西日本豪雨災害（平成 30 年 7 月）からの復興が着実に進められており、大会講演会時の企画セッションにおいては、そのさまざまな工夫や発展的な取組みを、現場の方々の報告から学び議論する。それとの関連企画として、本現地研修集会においては、平成 28 年 4 月に熊本県において発生した熊本地震からの復興の軌跡に学び、農村計画の視点から創造的復興と地域の発展について考えることとする。

6. 行 程

### 1 日目 10/21（土）

12:00 JR 熊本駅

13:00 阿蘇熊本空港

14:00～15:00 乙ヶ瀬地区視察

18:00 熊本市内（桜町バスターミナル）

19:00 懇親会（熊本市内、会場は未定）

### 2 日目 10/22（日）

9:00 熊本市内（桜町バスターミナル）

9:40～10:40 おおきく土地改良区（地下水保全活動の事例紹介等）

11:00～11:20 鼻ぐり井手（現地、公園内施設）

12:00 頃 熊本空港

13:00 頃 JR 熊本駅

7. 募集人数 45名

8. 参加費・参加申込み

(1) 参加費：2,000円（一般）、無料（学生）

※ 熊本までの交通費、宿泊費、懇親会費用は別途参加者の自己負担とする。

(2) 参加申込み

申込期限：令和5年10月6日（金）

変更・取り消し：令和5年9月29日（金）までに担当者に連絡

申込方法：下記 URL もしくは二次元コードにて必要事項を入力してください

申込みフォーム：

<https://forms.gle/ZbP4WqcdAWoGxo5z6>（リンク付き）



担当者：農村計画研究部会 現地研修集会担当

農業・食品産業技術総合研究機構

九州沖縄農業研究センター

島 武男 [E-mail: stakeo@affrc.go.jp](mailto:stakeo@affrc.go.jp)